

2007年7月17日

会 員 各位
関係者 各位

九州農業経済学会
会長 岩元 泉

九州農業経済学会第60回大会・食農資源経済学会創立記念大会のご案内

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2007年度九州農業経済学会第60回大会・食農資源経済学会創立記念大会を下記の通り開催いたします。

九州農業経済学会の第60回大会を記念するとともに、食農資源経済学会に移行することに伴い、九州農業経済学会としての幕を下ろすことから、60年の歩みを振り返る記念講演を実施します。これまで学会に関係してこられた諸先輩方の労をねぎらい、九州農業経済学会の到達点を確認する大会とします。

食農資源経済学会として再出発するに当たり、食と農、資源と環境を見据えた学会活動に裾野を広げていく創立記念大会とします。

多数ご参加いただけますようご案内申し上げます。

記

【1】日 程

九州農業経済学会第60回大会

9月28日[金]	◇理事会	13:00～14:00
	◇第60回記念講演会	14:30～16:00
	◇総会・選挙	16:00～17:30
	◇懇親会	18:00～20:00

食農資源経済学会創立記念大会

9月29日[土]	◇エクスカーショ	8:30～12:30
	◇新理事会	11:30～12:00
	(エクスカーション中)	
	◇創立パネルディスカッション	13:30～17:00
	◇懇親会	17:30～19:30

9月30日[日]	◇研究報告会	9:00～16:00
	◇地区幹事会	12:00～13:00

【2】場 所

9月28日[金] 鹿児島大学農学部（鹿児島市郡元1-21-24）

◇理事会・・・・・・農学部D棟5階 データ分析室

- ◇第60回記念講演会・農学部共通棟2階 204号講義室
- ◇総会・選挙・・・・・・・・・・・・・同上
- ◇懇親会・・・・・・・・・・・・・教育学部食堂「エドユカ」

9月29日[土] エクスカージョン（鹿児島市～南さつま市へ無料バスで移動）

- ◇エクスカージョン（案）・・・・・・・・・・JR 鹿児島中央駅西口集合（8：30）→鹿児島県農業開発総合センター→萬世酒造松鳴館→かせだ交流センターさんばる（昼食）→ふれあい加世田到着（12：30）
- ◇新理事会・・・・・・・・・・・・・かせだ交流センターさんばる（エクスカージョン中）

南さつま市役所（南さつま市加世田川畑2648）隣接施設

- ◇創立パネルディスカッション・・・・・・・・ふれあい加世田 いにしえホール
- ◇懇親会・・・・・・・・・・・・・南さつま市民会館 大ホール

9月30日[日]

- ◇研究報告会・・・・・・・・・・・・・南さつま市民会館 第一会議室・第二会議室
- ◇地区幹事会・・・・・・・・・・・・・ふれあい加世田 研修室1

【3】九州農業経済学会第60回大会 記念講演会

共通テーマ：『九州農業経済学会の60年を振り返る』

講演者：長 憲次（九州大学名誉教授）

甲斐 諭（日本農業経済学会長）

【4】食農資源経済学会創立記念大会 パネルディスカッション

共通テーマ：『地域農業と食の連携を考える（案）』

基調講演：「食農資源経済学会の目指すもの」

岩元 泉（前九州農業経済学会長）

パネラー：☆食農と健康の視点から

草野 健（JAかごしま厚生連健康管理センター所長）

☆生協の立場から

松菌 孝夫（コープかごしま常務）

☆鹿児島の地域経済の立場から

松尾 利昭（日本政策投資銀行南九州支店次長）

☆地域農業と食品産業の立場から

白武 義治（佐賀大学農学部教授）

☆食農教育の立場から

岩重 鈴美（鹿児島県農政部農政課参事）

【5】研究報告の申込み

研究報告の希望者は、8月24日[金]まで必着にて、報告要旨（4ページ「研究報告要旨作成要領」参照）のデータファイル（Microsoft Wordもしくは一太郎）を電子メールに添付して下記の学会事務局宛に送信してください。

報告時間は15～20分の予定です。報告順、時間については追って連絡いたします。多

数の応募をお待ちしています。

研究報告要旨送付先：

九州農業経済学会事務局 豊 智行

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学大学院農学研究院内

TEL：092-642-2977

E-Mail：ksae@mtf.biglobe.ne.jp

【6】費用

①大会資料代：1,000円

②9月28日[金] 懇親会費：2,000円（学生 1,000円）

③9月29日[土] 懇親会費：4,000円（学生 3,000円）

【7】大会参加方法

同封のハガキにて、①エキスカーションへの参加申込みは必ず行ってください。鹿児島市から南さつま市への移動に利用するバスの席は申込んだ方を優先して確保します。②大会参加予定をお知らせください。

【8】宿泊先

ホテル等宿泊先は各自での予約をお願いします。南さつま市の宿泊先は【別紙1】を参考にしてください。

【9】南さつま市加世田への交通手段

【別紙2】を参考にしてください。なお、同封のハガキにて29日（土）エキスカーションでの無料バスの利用（JR 鹿児島中央駅西口からふれあい加世田まで）の申込みができます。

大会実行委員長：

秋山 邦裕（鹿児島大学農学部）

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24

TEL：099-285-8623

E-Mail：akiyama@agri.kagoshima-u.ac.jp

大会副実行委員長：

永田 洋一郎（南さつま市農林水産課）

〒897-8501 南さつま市加世田川畑2648

TEL：0993-53-2111

E-Mail：tokusan1@city.minamisatsuma.lg.jp

大会実行事務局長：

田代 正一（鹿児島大学農学部）

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24

TEL：099-285-8621

E-Mail：tashiro@agri.kagoshima-u.ac.jp

研究報告要旨作成要領

1. 書式

- 1) A4判横書き。横 35 文字×縦 32 行以内（800 字程度）とする。
- 2) 見本にあるように上下、左右にそれぞれ必要な余白を取る。

2. 構成

1) 1 枚目の用紙

第 1 行 題目＜行の中央に置く＝センタリング＞

第 2 行 空白＜但し、副題がある場合はハイフンで閉じる－副題－＞

第 3 行 氏名（所属）＜行の中央に置く＝センタリング＞

第 4 行 空白

第 5 行 本文



第 32 行

- 2) 題目が 2 行以上にわたる場合や副題がつく場合は、第 2 行以下を繰り下げる。
その場合、印字範囲の枠をはみ出さないよう本文の行を削る。

3. 設定

用紙のサイズ	A4	上端マージン	30 ミリ
紙の置き方	縦書き	下段マージン	30 ミリ
1 行文字数	35 文字	左端マージン	30 ミリ
1 ページ行数	32 行	右端マージン	30 ミリ
文字方向	横書き	ページ番号	付けない
フォント	MS 明朝 (題目は MS ゴシック)	フォントサイズ	12 ポイント

見本：用紙は A4 判（外枠を A4 判用紙と見立て下さい。）

The diagram illustrates the A4 paper layout with the following specifications:

- Top Margin:** 30mm
- Left Margin:** 30mm
- Right Margin:** 30mm
- Bottom Margin:** 30mm
- Content Area:** A central rectangle representing the text area, with a total height of 32 lines (行数 32 行).
- Content Text:**
 - Line 1: 研 究 報 告 題 目
 - Line 2: 1 行あける（副題がある時は 1 行づつ繰り下げる）
 - Line 3: 氏 名 （ 所 属 ）
 - Line 4: 1 行あける
 - Line 5: 本報告は・ ・ ・ ・ ・
 - Line 6: ・ ・ ・ ・ ・ 1 行 35 文字 ・ ・ ・ ・ ・